

必ずお読みください

- ◎ この製品は設置する目地幅より 5mm 細く加工しておりますが、2 ~ 3mm の誤差が生じる場合があります。
- ◎ この製品の長さは 5 ~ 15cm 程度長めの設計になっております。(※ 長さのご指定は承っておりません)
- ◎ この製品の材質はポリエチレンやポリプロピレンですので、80°C以上の高温になると熱変形を起こす場合があります。
- ◎ 製品の特性上、パイルが倒伏した状態になっている場合がありますが、施工後はパイルを起こしてください。
日光に当てたリスチームで温めるなど、あらかじめパイルを立ててから施工されることを推奨いたします。
- ◎ 製品をカットする際はカッターナイフで裏面からカットしてください。ハサミで切るとパイルまで切れてしまします。
- ◎ 水はけの悪い場所への施工はカビ等が発生する可能性があります。透水性のある路盤を採用していただくか、排水勾配を設けるなど、目地部分に水が溜まらない路盤であることを予め確認してください。
- ◎ 製品の性質上、特に夏場高温になると 0.2 ~ 0.3% (※10m で 2 ~ 3cm) 程度縮む場合があります。
- ◎ 車のオイル類やその他汚れが付着した際は「中性洗剤と水」を用いてブラシ等で擦り、水で洗い流してください。
- ◎ その他、製品に関する内容は「オンリーワンクラブ マテリアルカタログ」をご覧ください。

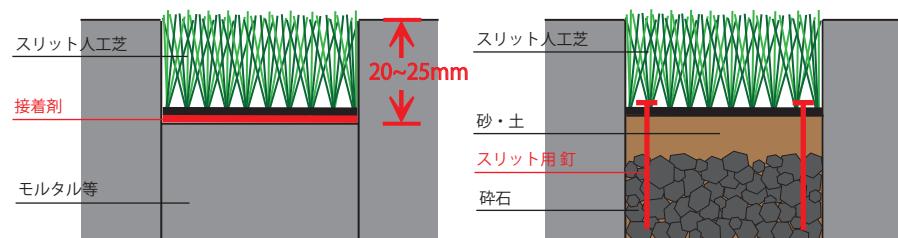
下地の確認

製品のパイル丈は 30mm ですが、
人工芝のパイルを直角（90 度）
に立てることは現実的に難しい
ため、目地の深さは 20mm ~
25mm を推奨しています。
(※ 現地判断)

重要事項

車両が乗り入れる場所に施工する場合、
人工芝の基布（パイル根元）に輪荷重
がかからないように施工してください。

施工する下地によって
使用する副資材が異なります

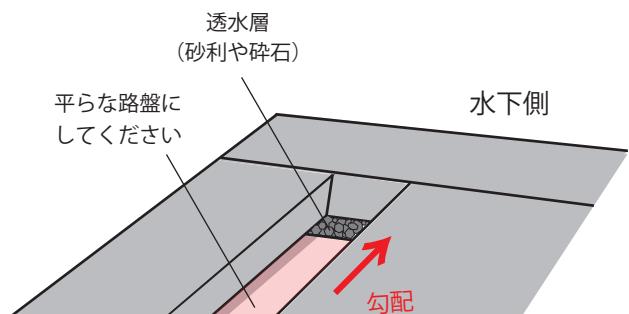
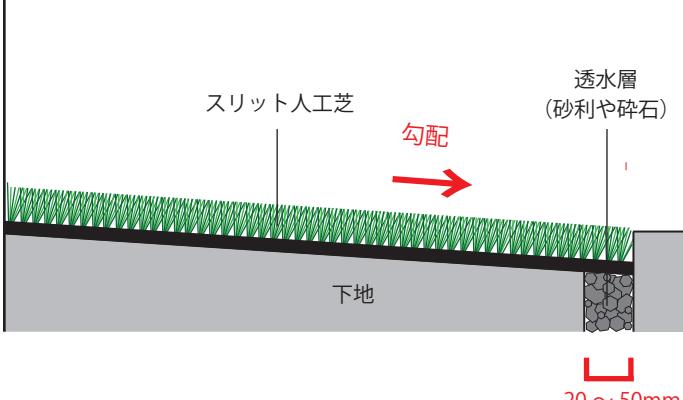


下地がコンクリートやモルタルの場合は別売りの「接着剤」を用いて施工してください。

下地が砕石や土の場合は別売りの「スリット人工芝用釘（10本入）」を用いて施工してください。

下地処理

- ・下地がモルタルの場合、目地部分に水が溜まることがないよう、排水勾配の水下側には透水層を設けてください。
- ・下地がモルタルの場合、接着不良が起こらないよう、下地は凹凸（不陸）のない平らな下地を作ってください。
- ・下地が土の場合、均一にならして十分に転圧をしてください。



スリット人工芝の設置

下地がコンクリートの場合

※) 前ページの内容をもとに作られた下地に、接着剤を用いて「スリット人工芝を貼る作業」になります

重要事項

<別売り> 接着剤（5kg 缶）の使用量目安は 全面塗布で 10 m² / 缶、点付け貼りで 20 m² / 缶 になります

- ① スリット人工芝を貼る目地部分の砂やホコリを取り除いてください（接着不良の原因になります）
- ② 接着剤を塗布する下地が乾いていることを確認してください（下地が塗れていると接着不良の原因になります）
- ③ 目地の長さにあわせてスリット人工芝を裏面からカッターナイフでカットしてください
- ④ コテなどを用いて目地部分に接着剤（ディノグリップ 505）を塗布してください
- ⑤ 接着剤の使用方法（待ち時間・貼り付け可能待ち時間）を厳守し、スリット人工芝を貼ってください
- ⑥ 最後に転圧をして、接着剤が完全に乾くまで養生してください（目安 24 時間）

下地が土の場合

※) 前ページの内容をもとに作られた下地に、目地用釘 を用いて「スリット人工芝を固定する作業」になります

重要事項

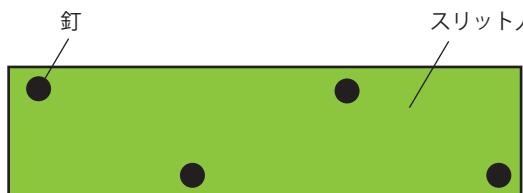
<別売り> スリット人工芝用釘 90mm (10 本入) は 30cm ~ 50cm 間隔を目安に打ち込んでください

- ① 均一にならして転圧された、平らな下地であることを確認してください
- ② 目地の長さにあわせてスリット人工芝を裏面からカッターナイフでカットしてください
- ③ 目地にスリット人工芝を入れ、専用釘で打込んで固定してください（釘は 30 ~ 50cm 間隔目安）
- ④ 釘はステンレス製を採用していますが、もらい錆等で赤錆が発生する可能性があるため

パイルを巻き込むことなくしっかりと打ち込んでください



目地幅が狭い場合は釘を直線的に打ち込んでください



目地幅が広い場合、また目地が長い場合は釘を手前奥と交互にジグザグに打ち込んでください

最後に

- ◎ 人工芝をカットした際に出たパイルのカスはホウキや掃除機、テープ等できれいに除去してください
- ◎ 人工芝のパイルは製品温度が上昇するとともに立ち上がりやすくなります。ブラシ等を用いて天候の良い日にパイルを起こしてください

必ずお読みください

メンテナンス・取扱い注意事項

- ◎ 車のオイル類やその他汚れが付着した際は「中性洗剤と水」を用いてブラシ等で擦り、水で洗い流してください。
- ◎ 花火や BBQ など、人工芝の上では火気を使用しないでください。
- ◎ 静電気抑制機能とは、静電気の発生を抑制するもので完全に除去する機能ではありません。
- ◎ その他、製品に関する内容は「オンラインワンクラブ マテリアルカタログ」をご覧ください。